

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	学校教育課
	施策	学校教育の充実		電話番号	087-839-2616
	基本事業	教員の資質向上と教育指導体制の充実		事業実施主体	市
	事務事業	特別支援教育体制整備推進事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	幼稚園から高等学校までの発達段階に応じた、発達障害を含む様々な障害を持つ幼児児童生徒に対する適切な教育的支援のための体制整備を推進するために、巡回相談員、専門家チームによる巡回相談、県立特別支援学校教員による連携訪問等を行い、障がいのある幼児児童生徒の指導内容・方法について指導・助言を行い充実を図る。巡回相談員研修、特別支援教育支援員、特別支援教育コーディネーター養成研修、特別支援教育研修会を香川県と共催し、受講者の専門性の向上を図る。				
29年度概要	巡回相談報償費 連携訪問旅費 教員研修需用費 高松地域特別支援連携協議会役務費				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）		


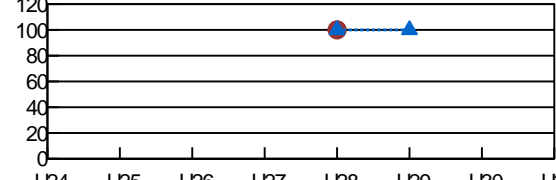

【事業の目的】

対象（何を）	発達障害を含む様々な障害がある幼児児童生徒の指導・支援等を行っている教員等
意図（どのような状態にしたいか）	対象者に指導・助言・研修を行うことにより、特別な支援を必要とする幼児児童生徒の指導対応能力等の充実を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
巡回相談回数（巡回相談員、専門家チーム）	回			30	32	32
連携訪問回数	回			56	56	60

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
相談希望校等への相談訪問率	%	目標値			100	100	100
		実績値			100		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 障害の種類が複雑になってきており、支援を適正に行う体制整備を行う必要があるなかで、希望した学校にはすべて対応できた。 		(目標達成度)					(達成度) 100.0% 35点
成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		(目標達成度)					(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	7,612	22,750	8,094	8,138
（事業費）	[円]	231	15,073	243	287
（職員人件費）	[円]	7,381	7,677	7,851	7,851

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

障害の種類が複雑になってきており、支援を適正に行う体制整備を行う必要がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

対象校や対象児童生徒の増加に伴い、巡回相談など相談業務に関わる人員が不足することが考えられることから、今後は人材の確保を行う。